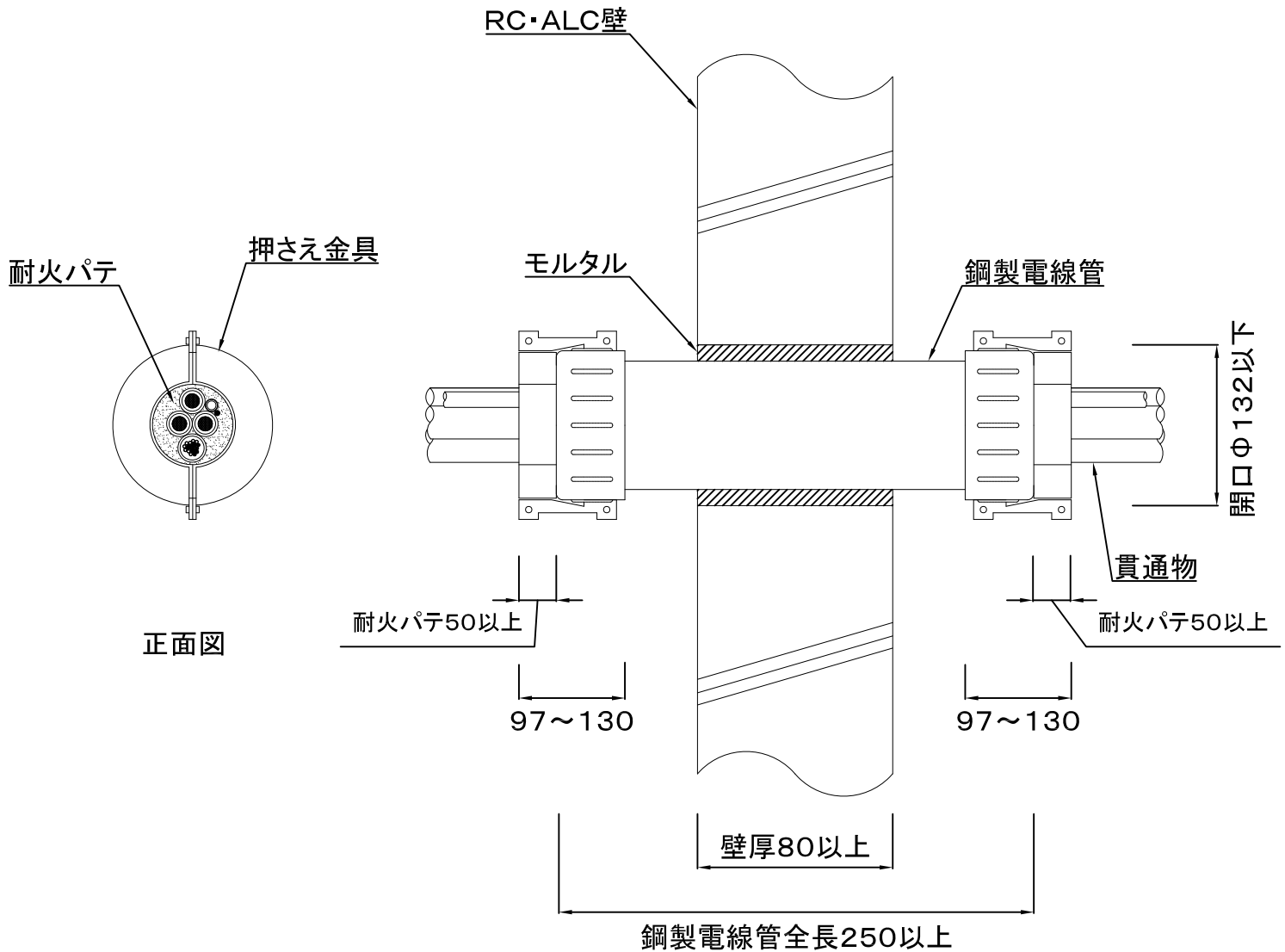
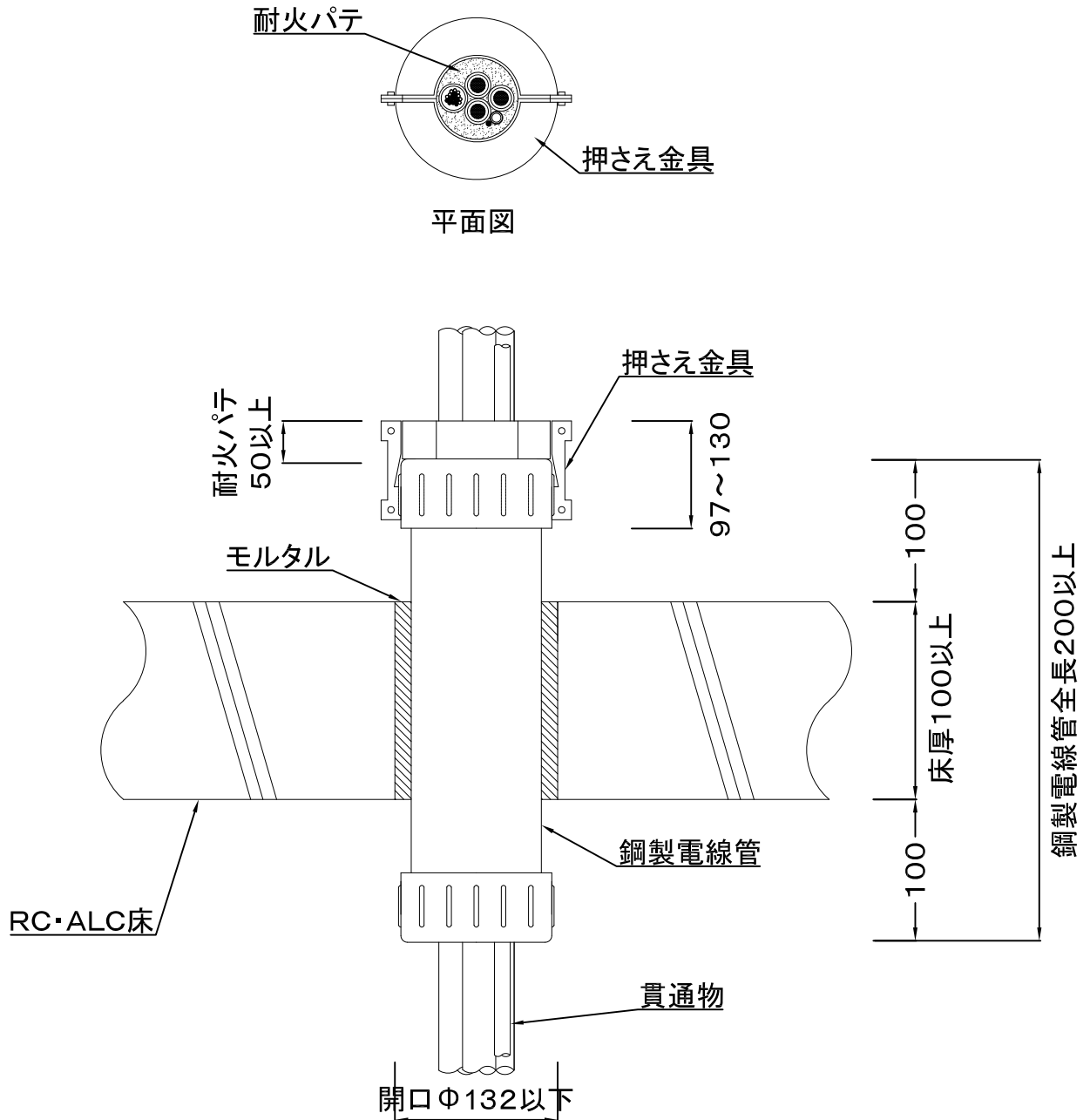


項目		仕様
国土交通大臣認定番号		PS060WL-0466
貫通する壁の構造等		中空間仕切壁 厚さ80以上 ※開口補強枠(厚さ0.4以上)要設置
開口部	形状(開口サイズ)	円形(Φ132以下)
	面積	0.0137㎡以下
鋼製電線管	適用サイズ	呼び104以下
	開口と鋼製電線管の埋戻し	隙間が無い場合:不要 隙間が有る場合:モルタル
耐火パテ		ダンシールP
占積率(鋼製電線管内通線量)		63.3%以下
貫通物	電線・ケーブル(1本あたりの導体断面積)	325mm <sup>2</sup> 以下(6,600V)
施工方法		1 鋼製電線管を設置する。管と開口補強枠の間に隙間が有る場合は、モルタルを充てんする。 2 鋼製電線管の両端部に耐火パテを充てんする。 3 両側の耐火パテ充てん部に押さえ金具をボルト固定して施工完了。

単位:mm



項目		仕様
国土交通大臣認定番号		PS060WL-0466
貫通する壁の構造等		RC・ALC壁 厚さ80以上
開口部	形状(開口サイズ)	円形(Φ132以下)
	面積	0.0137㎡以下
鋼製電線管	適用サイズ	呼び104以下
	開口と鋼製電線管の埋戻し	隙間が無い場合:不要 隙間が有る場合:モルタル
耐火パテ		ダンシールP
占積率(鋼製電線管内通線量)		63.3%以下
貫通物	電線・ケーブル(1本あたりの導体断面積)	325mm <sup>2</sup> 以下(6,600V)
施工方法		<ol style="list-style-type: none"> <li>1 鋼製電線管を設置する。管と開口の間に隙間が有る場合は、モルタルを充てんする。</li> <li>2 鋼製電線管の両端部に耐火パテを充てんする。</li> <li>3 両側の耐火パテ充てん部に押さえ金具をボルト固定して施工完了。</li> </ol>



項目		仕様
国土交通大臣認定番号		PS060FL-0464
貫通する床の構造等		RC・ALC床 厚さ100以上
開口部	形状(開口サイズ)	円形(Φ132以下)
	面積	0.0137㎡以下
鋼製電線管	適用サイズ	呼び104以下
	開口と鋼製電線管の埋戻し	隙間が無い場合:不要 隙間が有る場合:モルタル
耐火パテ		ダンシール-P
占積率(鋼製電線管内通線量)		63.3%以下
貫通物	電線・ケーブル(1本あたりの導体断面積)	325mm <sup>2</sup> 以下(6,600V)
施工方法		<ol style="list-style-type: none"> <li>1 鋼製電線管を設置する。管と開口に隙間が有る場合は、モルタルを充てんする。</li> <li>2 鋼製電線管の床上端部に耐火パテを充てんする。</li> <li>3 床上端部の耐火パテ充てん部に押さえ金具をボルト固定して施工完了。</li> </ol>